

# ねりま 社協だより

**話題** 会長ごあいさつ…………… P2  
 あなたの思いが地域の力に! 練馬区社協会員を募集中です…… P2  
 第69回東京都社会福祉大会で  
 「なゆたふらっと」と「どんぐりの家」が表彰!!…………… P3

**地域** あたたかいご寄付ありがとうございます…………… P4  
 こんにちはありがとう…………… P4  
 地域のチカラこぶ! / 練馬区ペガールボール協会…………… P5  
 ネリーズ ネリーズ!! / オンライン体験・勉強会を開催しました… P5

**お知らせ** NPC団体と連携して、成年後見制度の利用促進に取り組んでいます… P6  
 募金箱がある風景 / まなマート…………… P6  
 募金活動報告…………… P7  
 寄付者紹介…………… P8  
 掲示板…………… P8



社会福祉法人 **練馬区社会福祉協議会**

郵便振替口座 00120-1-125600

ホームページ

〒176-0012 練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5 階

経営管理課総務係 TEL. 03-3992-5600 FAX. 03-3994-1224

<https://www.neri-shakyo.com/> Eメール: [info@neri-shakyo.com](mailto:info@neri-shakyo.com)

回 覧

あなたの思いが地域の力に! 練馬区社協会員を募集中です。



## 会長ごあいさつ



練馬区社会福祉協議会  
会長 大江 義宏

皆様こんにちは。新型コロナウイルス感染症がまだ落ち着かない状況です。皆様におかれましては、様々な不安の中でお暮らしのことと存じます。

練馬区社協では、引き続き練馬区と連携し、収入が減少した方などへの生活相談に全力を挙げております。あわせて基本的な感染症対策の徹底に加え、オンラインの活用などの工夫を凝らし、一層「つながり支えあう地域づくり」に取り組んでまいります。

皆様、力をあわせて困難な状況を乗り越えて参りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

練馬区  
社協会員  
募集中!



## あなたの思いが地域の力に! 練馬区社協会員を募集中です

日々の暮らしのなかで近隣の方たちと同じ思いでゆるやかにつながりながら、それぞれの生き方を支えあうまち「ねりま」。

そんなまちづくりにむけて、練馬区社会福祉協議会(練馬区社協)は活動しています。練馬区社協が行う「福祉のまちづくり」は、地域にお住いのみなさんが主役です。みなさんが会員として参加して下さることがつながりを深め、みんなで支えあえるまちづくりの大きな力になると考えています。

みなさんから寄せられた会費は、練馬区社協が行う事業を通して地域へ還元されます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

### 会費があつまるのもっとできること

#### 地域を災害から守るために

大規模災害時に、ボランティアの受け入れなどを行う「災害ボランティアセンター」の運営を行います。

#### その人らしい生活を応援するために

高齢者や障害のある方が安心して生活できるよう、通帳や年金証書などをお預かりするサービスなどを行っています。

#### 円滑なボランティア活動の応援のために

地域のボランティア活動団体を支援する拠点「ボランティア・地域福祉推進コーナー」を運営しています。

#### 地域の方に社協をより知っていただくために

広報誌「社協だより」やホームページなどで地域の情報を発信するために活用します。年3回(7・11・3月)、広報誌を発行。また、新たな情報発信ツールとしてフェイスブックも開設し、より鮮度の高い情報を発信していきます。

#### その他

区内の社会福祉法人等の連携による社会貢献事業への取り組みのために活用していきます。

### 入会方法

年会費(一口)		
個人	正会員	一口 500円以上
	特別会員	一口 3,000円以上
団体	団体会員	一口 5,000円以上

※当会の会員会費は、税制上の優遇措置を受けられます。

お電話またはFAX、ホームページ問い合わせフォームにてご連絡ください。振込用紙をお送りいたします。

#### 窓口での申し込み

練馬区社協各部署窓口へご来所ください。

#### 振替による申し込み(ゆうちょ銀行)

振替払込書(手数料無料)をお送りいたします。

#### 銀行振込による申し込み

振込口座をご案内いたします。

※振込手数料は申込者様のご負担となります。

●問合せ先 経営管理課 総務係  
TEL.03-3992-5600 FAX.03-3994-1224  
<https://www.neri-shakyo.com>

●令和3年2月6日(土)に予定していた令和2年度第7回練馬区社協会員の集いは開催中止となりました。

## 第69回東京都社会福祉大会で 「なゆたふらっと」と「どんぐりの家」が表彰!!

### ～つながりのある地域をめざして～



今回表彰された どんぐりの家 小美濃千鶴子さん(左から2人目) なゆたふらっと 鈴木秀和さん(左から3人目)

第69回東京都社会福祉大会「東京都社会福祉協議会会長表彰・感謝」において、練馬区内で「つながりのあるよりよい地域づくりを」という思いで活動している『なゆたふらっと』と『どんぐりの家』が表彰されました。今回は日頃の活動への思いや、活動の様子などをインタビューで伺いました。

社会福祉の進展や向上への貢献が顕著である地域福祉を支援する団体が「地域福祉支援団体」として表彰されます。活動内容などの総合的な評価が選考基準になっています。



#### なゆたふらっと

活動内容▶不登校の子どもたちの居場所として活動をスタートしました。現在は子どもと大人の出会う場、集う場を目指し、学習支援や子ども食堂を行っています。



#### どんぐりの家

活動内容▶地域の高齢者や子どもたちなど多世代が交流する居場所として活動しています。サロンや子ども食堂、おとな食堂、学習支援等、様々な活動を行っています。

#### Q1 表彰された気持ちは?

な …ひとえに嬉しく思います。自分たちの活動はどうだろうという自問自答もあり、その中で見てくれている人たちがいて評価していただける機会があったことは活動を続けてきて良かったな、と思っています。

ど …表彰いただきありがとうございます。ご近所の方たちが雪が降っていたら玄関先をはらってくれたり、お野菜をいただけたりと、これまでの活動を通して地域に根付いてきたかなというのを実感しています。

#### Q2 活動をはじめたきっかけは?

な …不登校の子どもを持っているお母さんたちが始めた活動です。30年前は今ほど他に選択肢がなかったことが始めるきっかけでした。家、学校、もう一つの居場所として始めたことが現在に続いています。

ど …以前そこに住まれていた方から、社協へ遺贈がありました。その家を地域の居場所にしたいと、引退した民生委員や町会の方たちと社協で運営委員会をつくり、活動を始めました。

#### Q3 これまでの印象深いエピソードは?

な …小学生の頃に利用した子が大学生になり戻ってきて、半分スタッフとして来ている子の面倒を見てくれることが嬉しいです。やっていて良かったと思いますし、してもらったことを他の人にもしたいと思える大人になってくれて嬉しいです。

ど …お勉強に来ていた中学生の子で、2年生の中頃まで不登校だったのですが、勉強が出来るようになって面白くなったのか、3年生は一度も休まないで高校受験に合格したことがとても嬉しかったです。

#### Q4 今の地域の課題は?

な …利用している子はひとり親であることも多く、親が安定しないと子どもはそれに影響されるので、その両方のケアを重要視しています。コロナ禍でその課題がより顕著になっているのでどう関わっていくかが課題です。

ど …私たちも活動を経て同じことを感じています。またこういう居場所を知らない方々もいるので、それを知ってもらうきっかけをつくることも必要ですね。

#### Q5 コロナ禍で活動を工夫していることは?

な …今の状況に飲み込まれないように私たちの出来ることを提示し、その上で子どもたちに選んでもらうことを大事にしています。そしてどう行動するのかを意識してもらいたいと思っています。

ど …緊急事態宣言で活動を自粛することも増えた中、よく利用していた子どもたちの最近の様子を近隣の児童館や主任児童委員の方などから聞いて、運営委員や町会の方とも情報の共有を行っています。

#### Q6 今後の活動について

な …子どもたちの10年後を考えて、これまでの生活を守り、彼らの生きづらさをフォローしながら、いろんな生き方の選択肢があることを提示していかなければと思っています。

ど …活動を継続しながら、地域福祉をなさっている方、地域に貢献したい方ともしっかりつながっていきたくです。また若い方にも運営委員として入ってもらえたらうれしく思います。一緒に地域を良くしていきたいです。



東社協会長  
感謝表彰  
受賞インタビュー







# あたたかいご寄付ありがとうございます

3年ほど前から定期的に食料を寄付してくださっている  
田中佐智子さんを紹介します。

田中 佐智子 様  
石神井台 在住



## ●「生きる」ことが「食べる」こと

「父が経営していた会社が倒産。三畳一間の古いアパートに家族3人で5歳まで住んでいた」そうです。父親は仕事、母親は内職をしていた中で、一人で寂しい思いをしなかったのは、近所の人々が「寄っていきなさい」とお茶を出してくれ、そのお宅で本を読んで過ごしたり、近所のお姉さんが遊んでくれたりしたこと等、地域の人に支えられていたからだそうです。一方で、子どもの悲しいニュース等を見聞きする度に自分に何かできることはないかと考えるようになったとのこと。小さい時に地域の方々に助けられたその恩返し思いがきっかけになったと話されました。

## ●「生きる」ことは「食べる」こと

末期がんで糖尿病も患っていた姑の介護をしていた際、「食事が大事」と思い、低農薬の野菜や米を使い3食手作り…。その結果、余命6か月と宣告されていた姑が、それを大きく超えて1年も長く生き、医師も驚いたそうです。その経験から、食べることを大事にしたい、困っている人に食料を寄付したいと思ったそうです。「食料を段ボールに詰める時、どんな人が受け取ってくれるのか想像しながら詰めるんです。受け取った人はどんなことがあっても生き抜いて欲しい」と最後に話されていたのが印象的でした。  
※いただいた寄付等は、生活にお困りの方にお渡ししています

こんにちは  
ありがとう

# 障害者地域生活支援センターの クリスマス会を紹介します。

「地域とのつながりを大切にしたい」と地域の方々やボランティア団体などの  
方たちと一緒に活動しています。今回は「きらら」と「ういんぐ」からの報告です。

## ●豊玉障害者地域生活支援センター 「きらら」

毎年大盛況なクリスマス会ですが、「今年は、どうしたら密をさけて開催できるか」とみんなで話し合いを重ね、「クリスマスメッセージでツリーを飾ろう」という企画で楽しみました。たくさんの方が参加し、



ガールスカウト東京都第172団からクリスマス飾りもいただきました

集まったメッセージはモミの木に飾りきれないほどに!! 日頃お世話になっている地域の団体やボランティアからも素敵なメッセージをいただき、とても温かい気持ちになりました。

素敵なメッセージと本物のモミの木

## ●石神井障害者地域生活支援センター 「ういんぐ」

今回のクリスマス会は、地域との交流を大切にしたいという想いで活動をされているハッピーひろばの皆さんと一緒に開催しました。ハッピーひろばの皆さんがサンタの衣装を身にまとい、手作り作品を参加者にプレゼントしてくださいました。例年とは違ったクリスマス会でしたが、参加者より「サンタにプレゼントを頂けるとは思わなかった」などの感想がありました。クリスマス会を通じて地域とのつながりが出来たことで素敵な思い出となりました。



ハッピーひろばの方々のご挨拶



サンタさんからプレゼントを頂きました

# 地域☆チカラこぶ!

## 練馬区ペガールボール協会

スポーツって楽しい!ペガールボールで共に生きる地域を目指します。



『パラスポーツ体験会  
こどもの日スペシャル』(仮)  
5月5日(祝)10時~15時  
@ココネリホール 開催予定!

## 「ペガールボールの発祥地は日本」

ペガー (pegar) とは「くっつく、付着する」という意味です。マジックテープ地のボーダー柄ポンチョを着た鬼を目がけて、柔らかいカラフルなボールを投げてくっつけるスポーツで、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も誰でも楽しむことができます。ペガールボールの誕生は平成26年、日本ペガールボール協会の代表者が運営していた企業が福岡県よりパラリンピックチャレンジ事業を委託されたことがきっかけです。特別支援学校を巡回し、多くの知的障害児との出会いから試行錯誤して誕生しました。発信や普及のため平成28年に本拠地を東京に移し翌年練馬区ペガールボール協会が発足しました。今では多くの人たちがその楽しさに夢中になっています。

楽しみだから学校に行きたいと言っているのです…」先生の話では、不登校気味の生徒が、体験して以来夢中になり登校できるようになったとのこと。代表の原田さんをはじめスタッフがやりがいを感じた場面の一つだったそうです。また、ペガールボールを通して障害のある人や子どもから高齢者まで沢山の人の出会いの中で、「誰でも来られる居場所をつくりたい」という思いが湧いてきたそうです。コロナ禍でも感染防止の対策を講じながら活動を継続中。どんな状況にあっても、今できることを考え前向きに活動に取り組む姿に、まわりを元気にするパワーと優しさを感じました。

## 「誰でも来られる居場所をつくりたい」

ある日、練馬区ペガールボール協会に区内の特別支援学校の先生から1本の電話がありました。「ペガールボールが

活動に興味のある方、ペガールボールセットの購入は下記にお問合せください

■練馬区ペガールボール協会 代表：原田 豊  
TEL：090-3234-5584

# ネリーズ ネリーズ!

## オンライン体験・勉強会を開催しました

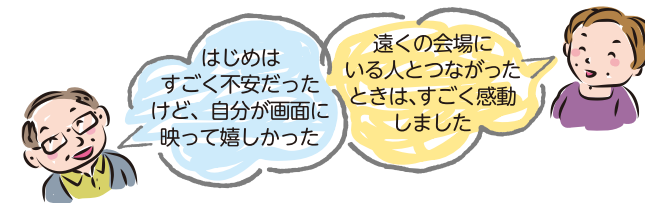
～コロナ禍でもできる懇談会をめざして～



密をさけながらも楽しく開催しました

コロナ禍で今までのようなネリーズのみなさんが集まって行う懇談会の開催が難しい中、「工夫をしながらみなさんをつながりたい」という思いで、オンラインを活用した勉強会を開催しました。地域福祉活動計画の策定委員と職員とで知恵を出し合いながら企画しました。「リモート (Zoom) は初めて」「聞いたことはあるけど、実際に使ったことがなくやり方が分からない」など、はじめての人 (ネリーズ) を対象に11月と12月

に行った勉強会。2月予定のオンライン懇談会に向けての初めての取り組みでした。初めはみなさんパソコンの前に緊張や不安の表情でしたが、画面でつながると歓喜と笑顔がこぼれていました。これからも「コロナ禍だからこそ今できること」の工夫をみなさんと一緒に考え、つながりをつくっていかれたらと思っています。



はじめはすごく不安だったけど、自分が画面に映って嬉しかった

遠くの会場にいる人とつながったときは、すごく感動しました

## ネリーズとは……

日々の暮らしの中で、近隣の方たちとつながっていくことで、ゆるやかに見守り合い、誰にとっても暮らしやすい地域づくりを目指している地域のみなさんです。ネリーズになって地域のよいところをみなさんと共有しませんか。



# NPO団体と連携して、 成年後見制度の利用促進に取り組んでいます

権利擁護センターほっとサポートねりまでは、成年後見制度の利用が必要な人に適切な支援をつなげられるよう、地域の関係機関・団体と共に制度の利用促進に取り組んでいます。  
その活動の一つとして、練馬区内で地域向けに活動を行っている『NPO法人 成年後見推進ネットこれから』と『NPO法人 成年後見のぞみ会』の二団体と連携して、区内の成年後見制度の周知・普及を図っています。

## ●利用促進に向けた懇談会の開催

NPO団体との定期的な懇談会を通して、それぞれの取組みや課題、方向性等を共有しています。社協とNPO団体との連携はもちろん、団体同士が連携し、それぞれの特徴や強みを活かした活動につなげていくことを目指しています。



懇談会の様子

## ●講演会等の開催

成年後見制度に関する講演会や施設等での勉強会講師、出張相談等を合同で行っています。また、各団体が主催する講座への協力もそれぞれの団体同士で行っています。



寸劇をまじえた講演会の様子

団体の活動については、  
こちらをご覧ください。

NPO法人 成年後見推進ネットこれから

成年後見 これから

検索

<https://blog.canpan.info/korekara/>

NPO法人 成年後見のぞみ会

成年後見 のぞみ会

検索

<https://kouken-nozomi.sakura.ne.jp>

# 募金箱がある風景

募金箱を設置していただいている  
商店・事業所をご紹介します

## まなマート



石神井公園駅西口より徒歩1分の場所に、創業70年の生鮮食品スーパー「まなマート」があります。毎日新鮮な野菜、果物、生鮮などを取り揃え、地元の方々に愛され毎日沢山のお客様で賑わっているお店です。最近では、地産地消や練馬の特産品の取り扱いにも力をいれておられます。  
社長の中澤さんは「今、私達ができる支援は、まずは良い物を少しでも安くお客様に提供することです。大勢のお客様がご来店してくださり、

会計を終え、お釣りやお気持ちを募金箱に入れてくださる方が、多くいらっしゃるんだと思います。集まったお金は、食べ物や生活に困っている方々、そこで活動される方々へ役立てて欲しいと思っています。今後も『食』を通じて地域社会に貢献していきたい』との熱い想いを語っていただきました。  
平成28年より募金箱設置にご協力くださっています。

設置場所  
情報

練馬区石神井町3-24-2  
TEL:03-3995-3701  
月～金曜・土曜・祝日 10:00～22:00  
日曜日 9:00～22:00

# 地域の皆様に支えられ、おかげさまで100周年 練馬区指定葬儀場 江古田斎場

事前相談承ります。

ご葬儀にすることなら何でも、  
お気軽にご相談ください。

東京福祉会では、直営斎場でのご葬儀はもちろん、首都圏の斎場、寺院、集会場、自宅等でのご葬儀も承ります。

大正8年創立

社会福祉法人 東京福祉会

☎0120-62-1192 24時間体制  
年中無休

練馬区小竹町1-61-1  
西武池袋線「江古田駅」より徒歩2分

# ねりま社協だより 広告を掲載しませんか？

## 広告掲載 募集中！

発行：年3回(3月・7月・11月)  
※単発掲載可。継続した契約の場合は割引があります。  
広告サイズ：タテ4.5cm×ヨコ8cm  
詳しくは練馬区社会福祉協議会 総務係まで  
お問い合わせ下さい。  
TEL. 03-3992-5600  
<https://www.neri-shakyo.com/>



# 募金活動報告

## ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

5,009,864 円

歳末たすけあい運動募金

8,514,832 円

ありがとう  
ございます！



共同募金は、地域でともに暮らす人たちのために役に立ててほしいという思いが込められた寄付金です。コロナ禍で募金活動に限られる中、今年度も町会・自治会、民生・児童委員の方や地域の商店街、たくさんの方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。



# いただいた助成金をこんな風に活用しています

## 赤い羽根配分 がむしゃら cafe

喫茶コーナー「がむしゃらcafe」を運営している「NPO法人 だれもがみんな」は障害理解、権利擁護の啓発、障害者の雇用機会の充足を中心に、だれもが社会の一員として個性、違いを認め合う共生社会の実現に寄与することを目的としている団体です。練馬区役所西庁舎1階で障害や年齢等に関わらず、自由に立ち寄り気兼ねなく過ごせる「がむしゃらcafe」を運営しています。「がむしゃらcafe」では障害福祉事業所の自主生産品の販売や、障害のある人たちの生産品を広く知ってもらおう活動もしています。

## ありがとう メッセージ



大活躍の冷蔵庫

昨年、赤い羽根の助成金で、冷蔵庫を購入させていただきました。ありがとうございました。冷蔵庫は、がむしゃらcafeの運営には1日も欠かすことができません。皆さまのお気持ちに感謝しつつ、これからも大切に使用させていただきます。



多くの方に安心してご利用いただいています

●問合せ 03-3557-1620

## 歳末たすけあい配分 NPO法人 福島子ども保養プロジェクト・練馬

原発事故により放射性物質に汚染された地域に住む子どもたちに、線量の低い地域で外遊びをしてもらいたいと考える区民が集まり2011年6月より夏の保養キャンプや、通年利用可能な保養ハウス運営、保養相談活動・他団体との交流、被災者や避難者の置かれている状況を知り、つながるための啓発活動(展示・講演会)などを実施している団体です。

## ありがとう メッセージ

2020年2月9日に行われた『10年目の福島をきく』の講演会では3人の講師を迎え、会場にあふれるほどの参加がありました。福島の今の現状や問題点を聴くことができ、若い方からボランティアに参加したいとの声もあり、嬉しいことでした。コロナ禍ですが、配慮をしながら保養活動を継続していきたいです。



震災・原発避難者はいま Part5「10年目の福島をきく」



震災・原発避難者はいま Part6 講演&コンサート「福島のいまを語る・10年を唄う」

●問合せ hoyounerima@gmail.com



## 練馬区社協へのご寄付を ありがとうございます

みなさまからのご寄付は、地域福祉の向上に有効活用させていただきます。

※令和2年10月1日～令和3年1月31日（順不同）



### 〈一般寄付〉

すぎもと動物病院様／ラーメンハウスたなか様／中村和実様  
サンドーレ石神井公園店様／春日町町会様／練馬区教会様  
東京都米穀小売商業組合練馬支部様／腰高文子様／高良義雄様  
生長の家白鳩会石神井6丁目支部様／練馬法律相談クラブ様  
敬愛寺様／阿左美久子様／三越屋様／長田葉子様／林茂様  
くつろぎ処とりで様／居酒屋とおるちゃん様／相馬志津子様  
豊玉第三町会様／石神井丸正食品株式会社（まなマーケット）様  
練馬区視覚障害者福祉協会様／石神友和会 会長 坂本赫志様  
光が丘地域ボランティアあじさいグループ様／本橋政雄様  
はつらつセンター光が丘様／有限会社伊勢屋・鈴木商店様  
阿弥陀寺様／健康マージャン教室ナンの会代表武田年實様  
気楽な家様／吉原耕二様／株式会社池田組様／中嶋恒子様  
関・立野地区民生児童委員協議会様／有限会社豊田米店様  
東京練馬西ロータリークラブ様／富士見台富友会様  
武蔵野クリーニング様／大野佐和子様／高橋宣雄様  
株式会社あまいけ練馬店様／吉田君代様 匿名 26件

### 〈物品寄付〉

株式会社エマタ機械様



### 〈ボランティア・地域福祉推進センターへの寄付〉

秋桜（コスモス）様／横山幸子様／  
光が丘地域ボランティアあじさいグループ様 匿名 2件

## 掲示板

### 梅干しのインターネット販売を始めました！ （白百合福祉作業所）

石神井図書館の向かい側、「梅干し」ののぼり旗が目印の白百合福祉作業所です。紀州南高梅を使用した本格梅干は、地域の皆さまに好評です。玄関前では梅干のほかに、利用者の織った「さをり織り」のコースター、ペンケースや「紙すき」のハガキやメッセージカードなどをワゴン販売しています。



地方発送のご希望も頂き、対面販売に加えてインターネットでの販売も開始しました。（※梅干のみ）ご注文をお待ちしております。

しらゆり  
マルシェ

しらゆりマルシェ

検索

<https://shirayuri-marche.amebaownd.com/>

スマホの方はこちらからお願いいたします！▶



### オリジナルグッズ（手作り品）のインターネット 販売を始めました！（かたくり福祉作業所）



かたくり福祉作業所では、利用者が製作しているオリジナルグッズ（ふせん・ぼち袋・のし袋・祝券等）の販売を『minne』というアプリ内で始めました！スマホがあれば、どこからでも注文できるようになり、大変便利になりました（^^）ぜひ一度ご覧になって頂き、ご注文をよろしくお願いいたします！

URL: <https://minne.com/> 『minne』のトップページで「かたくり福祉作業所」と入力して検索してください。

minne

スマホの方はこちらからお願いいたします！▶



## 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

〒176-0012 練馬区豊玉北5-14-6 新練馬ビル5階

<https://www.neri-shakyo.com/>

E-mail: [info@neri-shakyo.com](mailto:info@neri-shakyo.com)

※□は同住所です

※休日記載がない部署は（土日祝休み）

### 経営管理課

□総務係 TEL. 03-3992-5600 FAX. 03-3994-1224

福祉資金担当 TEL. 03-3991-5560

チェアキャブ担当 TEL. 03-3991-8239

在宅サービス担当 TEL. 03-3993-4346

### ■白百合福祉作業所

〒177-0041 練馬区石神井町 5-13-10

TEL. 03-3995-7796 FAX. 03-3997-3866

### ■かたくり福祉作業所

〒178-0062 練馬区大泉町 3-27-10

TEL. 03-5387-4610 FAX. 03-5387-4612

### ■ジョブサポートかたくり

〒178-0062 練馬区大泉町 3-27-10

TEL. 03-5935-6698 FAX. 03-5387-4612

### 地域福祉課

□ボランティア・地域福祉推進センター

TEL. 03-3994-0208 FAX. 03-3994-1224



■光が丘ボランティア・地域福祉推進コーナー  
〒179-0072 練馬区光が丘 2-9-6 光が丘区民センター 6階  
TEL.&FAX. 03-5997-7721

■大泉ボランティア・地域福祉推進コーナー（日月祝 休み）  
〒178-0063 練馬区東大泉 2-8-7

TEL. 03-3922-2422 FAX. 03-3922-2412

■関町ボランティア・地域福祉推進コーナー（日水祝 休み）

〒177-0051 練馬区関町北 1-7-14 関町リサイクルセンター1階

TEL. 03-3929-1467 FAX. 03-3929-1497

□権利擁護センター「ほっとサポートねりま」

TEL. 03-5912-4022 FAX. 03-3994-1224

■生活サポートセンター

〒176-8501 練馬区豊玉北 6-12-1 練馬区役所西庁舎 3階

TEL. 03-3993-9963 FAX. 03-3993-1180

### 障害者就労・生活支援課

■豊玉障害者地域生活支援センター「きらら」（水祝 休み）

〒176-0012 練馬区豊玉北 5-15-19 豊玉すこやかセンター 6階

TEL. 03-3557-9222 FAX. 03-3557-2090

■石神井障害者地域生活支援センター「ういんぐ」（火祝 休み）

〒177-0041 練馬区石神井町 7-3-28 石神井保健相談所 併設

TEL. 03-3997-2181 FAX. 03-3997-2182

□練馬障害福祉人材育成・研修センター

TEL. 03-3993-9985 FAX. 03-3994-1224

□練馬区障害者就労支援センター「レインボーワーク」

TEL. 03-3948-6501 FAX. 03-3994-1224

各部署の住所 & TEL

社協だよりの音声テープ・デジター版の貸し出しは練馬区社協、光が丘図書館で行っています。詳しくはお問合せください。

お問合せ

経営管理課 総務係 TEL. 03-3992-5600  
光が丘図書館 障害者サービス担当 TEL. 03-5383-6500

「ねりま社協だよりの」は社協窓口、公共施設（図書館、地区区民館など）、区内の駅広報スタンド、相談情報ひろばに置いてあります。次号は2021年7月発行です。